実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 7 年度
助成団体	沖縄県
事業細目名	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成
事業名	競技者ジュニア等発掘推進事業
助成金額	6,400,000 円

令和 7 年度将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成を活用し、沖縄県が行っている「競技者ジュニア等発掘推進事業」の実施状況調査を行いました。この事業は、令和 16 年度に沖縄県での国民スポーツ大会（国スポ）開催の内定を受けたことをきっかけに、令和 6 年度からスタートしました。小学生を対象としており、早期の年齢からプログラムを実施することにより、競技力向上の成果が期待でき、世界に羽ばたくトップアスリートの育成につなげることを目的とした事業です。

本事業では、募集した参加者に対し、マルチスポーツプログラムの実証（競技体験会）及び体力測定会を行い、選抜を行います。選抜された参加者は育成プログラムに進むことができ、基本的な運動能力を向上させる為のトレーニングや講習会、競技体験などのプログラムに参加することができます。今回視察した測定会における選抜者と、令和 6 年度に初めて実施した測定会での選抜者が、今後の育成プログラムに参加する第一期生となります。

■助成の意義

助成金により、初めて沖縄県でのタレント発掘事業を開催することができたそうです。参加者を募集したところ、予想を超えた多数の応募があり、本事業を実施したことによって県内における高い需要を感じられたとのことです。

今年度の測定会では定員 200 名に対し、300 名弱の応募があったそうですが、その後、育成プログラムに進むことができる選抜者の人数は 40 名となっており、県内競技団体やトップチームとの連携を強化することで、質の高い体験会や競技の魅力を伝えることができるとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

より良い人材を発掘するための取組として、県スポーツ振興課のホームページにおいて事業内容を周知することに加えて、募集のチラシやメールを作成し、離島を含む県下の小学校に配布・送信を行うことで、多くの児童・保護者に事業の周知を行ったとのことです。

■その他

数値だけでは測定し切れない能力の発掘や、最適な競技へのマッチング方法のみならず、募集に落ちてしまった子ども達のケア及び保護者への協力要請等、多くのタレント発掘事業としての難しさを抱えているとのことです。また、子ども達や講師の本島内や離島からの移動手段の確保についても、島しょ部ならではの大きな課題があるそうです。

他にも、発掘後の育成ルートの体系化、継続的な育成環境及び JSC が展開しているワールドクラス・パスウェイ・ネットワーク（WPN）との連携強化等も今後の課題とのことで、より良い事業となるよう検討していきたいとのことでした。

■所感

今回、体力測定会を見学しましたが、真剣に取り組んでいる子ども達と周りで見守っている保護者の方の視線が真剣そのものであり、また、スタッフの方も能力を引き出す為の指導をされているところを拝見し、子ども達を応援したい気持ちが沸いてきました。

令和 6 年度から始まった新規事業となりますが、今後、活動がさらに充実し、多くの子ども達が参加して、国際舞台で活躍する選手たちを輩出していく事業になることを期待します。

（令和 7 年 11 月 9 日往査）

（写真）競技者ジュニア等発掘推進事業の様子



